



### コンテンツ一覧

◆新病院長就任のごあいさつ……………1

◆ホームページが新しくなりました！……………2

## ◆新病院長就任のごあいさつ◆

5月20日付で副センター長兼附属病院長を拝命した大田雅嗣です。重責ではありますが、皆様のお力をいただき、故棟方充前病院長の思いを胸に精一杯職務に取り組んでまいります。

当院は開設から丸6年が経ち、その間、大学附属病院として専門性の高い医療を実践してまいりました。また、患者支援センター・看護専門外来の開設等、地域の方々に対してきめ細やかで包括的な支援サービスを提供できるようになりました。

当院をさらに発展させるため、全職員が誇りを持って働くことができる病院運営を心がけます。これを実現していくためのキーワードは、「専門的医療の提供」、「経営の安定化と投資」、「会津の特性を生かした地域連携」、「医療人の育成」、「職場環境の充実」です。

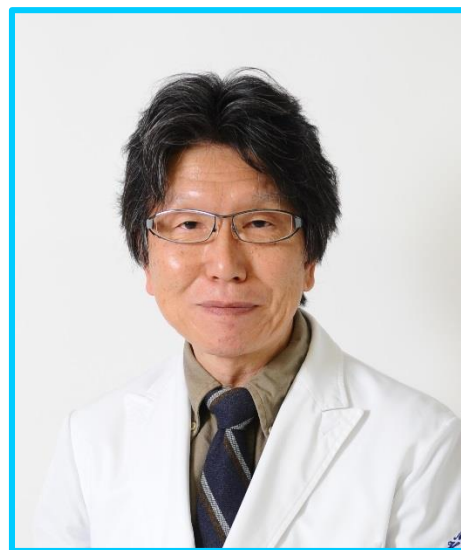
近隣の医療機関との連携を図り専門性を活かし、会津で完結できる医療をこれからも実践してまいります。しかしそれと同時に、人口の減少・高齢化社会の到来により、地域医療のあり方を見直す時期でもあります。当センターはへき地医療拠点センター病院として、地域のニーズに合わせ、今後の医療支援について職員全員で考えることで、福島県の医療政策に貢献してまいります。

一方で、専門性の高い医療の提供には当然経費がかかります。この点、故棟方前病院長の指揮のもと、黒字経営に転換することができました。これからも経営努力を続けつつ、院内各部門における経費の見直し、必要なところへの投資による医療の質の向上をもって、会津地域の皆様へ還元してまいります。また、会津医療センター独自の医療の実践、具体的には会津の文化や風土を活かした産学協同の取り組み、ICT（情報通信技術）社会を見据えた他大学との医用工学に関する共同研究を進めていきます。

加えて、後継世代の育成も大切です。キャリアパスの構築にも留意しながら、全部署で専門性を活かした医療人の育成を行ってまいります。

最後に、働きやすい職場環境の整備にも力を尽くしていきたいと考えています。院内をくまなく歩き現場の声を聞くことで問題点を洗い出し、よりよい病院運営を心がけます。そのことが結果的に医療の質を高めることに繋がると考えています。

最後になりますが、地域医療の福島モデルの創生という故棟方前病院長の遺志を引き継ぎ、職員一人一人が会津地域の健康を守っていくという自覚を持つことで、これからも会津地域の皆様とともに、当院をさらに発展させたいと考えています。全員参加型の病院運営を心がけてまいりますので、どうかこれからも会津医療センターをよろしく願いいたします。



# ◆ホームページが新しくなりました！◆

## 【以前のホームページ】



情報が雑然としていて、探しているものが見つけにくい！

平成25年の開院時に立ち上げた当センターのホームページも、業務の拡大や医療をめぐる環境の変化に伴って、掲載されている情報量も多くなっていました。

しかし、それは裏を返せば、「とても見にくいホームページになっている」ということでもあります。

- ・自分が探している情報はどこを見ればいいのか？
- ・よく見る情報は見つけやすいところに置いてほしい…
- ・重要な情報はどこに載っているんだろう？

など、ご覧いただいていた方にとって、素朴な疑問や不便さがあったことと思います。

## 【新しいホームページ】



閲覧する方の【属性別】にメニューを設けました！

- ①来院される皆様へ
- ②地域の皆様へ
- ③本院で学びたい皆様へ
- ④本院で働きたい皆様へ（新規作成）



新着情報としてお知らせしたいことの中でもとりわけ重要なものを、別枠でお届けします。  
※一定期間継続して掲載します。



日々の様々なお知らせを、分野別のリストにてお届けします。  
※日々更新されていきます。新着情報が掲載された分野には「NEW」表示が付きます！